

学校だより



みなみたなか

平成25年4月30日
練馬区立南田中小学校
校長 榎谷 雅弘

読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けました

校長 榎谷 雅弘



4年前、練馬区立南田中図書館の開設に伴い、学校支援モデル事業が始まり、本校に配属された尾原由記学校図書館支援員を通じて、国内最高水準の支援やサービスの提供を区立南田中図書館から受けてきました。

この恵まれた教育環境を活かしたいと4年前より、南田中図書館と連携して、いかに国語の授業を展開していくか研究を進めてきました。その授業実践を積み重ねた研究の成果を24年2月9日と24年12月21日に研究発表会を開催し、広く発信をしてきました。

この間も、読み聞かせボランティア「よむよむたい」の皆様には、年1回の1時間を通じた拡大読み聞かせも含めて、毎年、年間を通じた読み聞かせを実践していただけてきました。

これらの実践の結果、児童の読書の質と量が大幅に向上し、さらに、学力調査の結果にも反映され、以前より、学力が向上してきました。

この本校の実践が評価され、「子どもの読書活動優秀実践校」として、去る平成25年4月23日（火）に開催された「子どもの読書活動推進フォーラム」にて、「文部科学大臣表彰」を受けました。

東京都の学校では、都立大田桜台高等学校・学習院高等科と本校の3校が表彰されました。



オリンピック記念青少年総合センター会場にて

今回の授賞は、①光が丘図書館主管の区立南田中図書館による学校支援モデル事業を実施していただき、国内最高水準のサービスを受けながら研究を進めることが出来たこと、②試行錯誤をしながらの研究でしたが、全教員が、心を一つにして授業改善に取り組んできたこと、③よむよむ隊の皆様を始めとし保護者・地域の皆様方より学校教育への温かいご理解とご支援をいただけてきたこと、そして、何より、④一人一人の児童が、教師や保護者の願いを受け止め、真摯に日々の学習に取り組んできたこと等、これらの要素が総合的に組み合わせられ大きな力となり、授賞することが出来たのだと受け止めています。関係者の皆様に感謝の気持ちで一杯です。皆様に心より御礼申し上げます。

平成25年8月1日・2日に宇都宮市で開催される全国学校図書館協議会関東大会で、本校の実践を東京都の代表として発表する機会を頂いています。

また、東京都教育委員会言語能力向上推進事業推進校として3年間の指定を受けて研究を進めてきましたが、今年度は、そのまとめの年に当たります。12月19日（木）に報告会を開催し成果を発信して参ります。今回の授賞は、研究を進める上で、大きな大きな励みとなりました。

今後も、この恵まれた教育環境をフルに活用して日々の教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力を身に付けさせると共に、読書を通じて心豊かな人生を送ることができるよう指導に当たって参ります。

引き続き保護者の皆様・地域の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。